

町民の皆様へ新春のお慶びと

ごあいさつを申し上げます

令和2年の年頭に当たり、町民の皆様には日頃から町政に対するご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

私も令和という新しい時代の幕開けとともに三期目の町政運営に携わることとなりました。現在、子育てや教育、地域福祉、消防防災など様々な分野で行政と住民が一体となって取り組まなければならない課題が山積しています。そのため選挙公約には、安全で安心して暮らすことができる「ハートフルタウン新宮」の礎を町民の皆様と共に築いていくことを掲げております。

昨年を振り返りますと、4月には新宮東中学校を開校し、新宮中学校を含めて念願の自校式での給食を開始することができました。

また、有事の際は防災活動拠点となる新宮ふれあいの丘公園も一部利用可能となったため、10月27日に町内一斉の防災訓練を実施しました。今後も災害に対する備えには、万全を期して参ります。

さらなる課題としては、過疎化が深刻化する相島および



▲防災訓練では避難や防災関係機関の集結を想定し、消防ヘリの離発着や放水訓練などを実施しました



▲立花山は健康登山に適した山として、多くの人にお楽しみいただいています

東部地域の移住定住促進や、地域の特性を生かした地域振興策を打ち出すことが挙げられます。

新年度は、既存公共施設の老朽化に伴い、町営住宅の建設や福祉センターなどの改修にも取り組んでいく予定です。

先に述べた、子育てや教育、高齢者福祉など行政のあらゆる分野での地域共生社会を実現するために、地域の人と人がつながり、共に助け合う地域社会をつくることが必要だと考えております。そこで町では、新宮ふれあいの丘公園内に高齢者の健康づくりや、子育て世代との交流ができる施設を建設中です。また、今後は小規模な地域での居場所づくりも進めていく必要があると考えております。

一方、国は、人工知能（AI）の進展などをはじめとした革新的な技術をできるだけ早期に普及させることをめざしています。近い将来、行政もこのような技術を取り入れなければならず、住民生活や行政にも大きな影響を及ぼすものと予測されます。

このような社会変革に後れをとることなく適切に対応していくことはもとより、以前にも増して住民の皆様との対話やつながりを大切に行政運営を行って参りますので、住民の皆様のより一層のご参加とご協力をお願いいたします。

令和2年1月

新宮町長 長崎 武利



▲住民との協働によるクリーン作戦、楯の松原保全活動を継続して実施していきます



▲楽しく身体を動かす「元気ライフ教室」で健康づくり



▲島おこしの一環として好評の「相島の漁師のいけま売り」



▲子どもや高齢者を対象に、交通安全の普及・啓発活動を展開しています